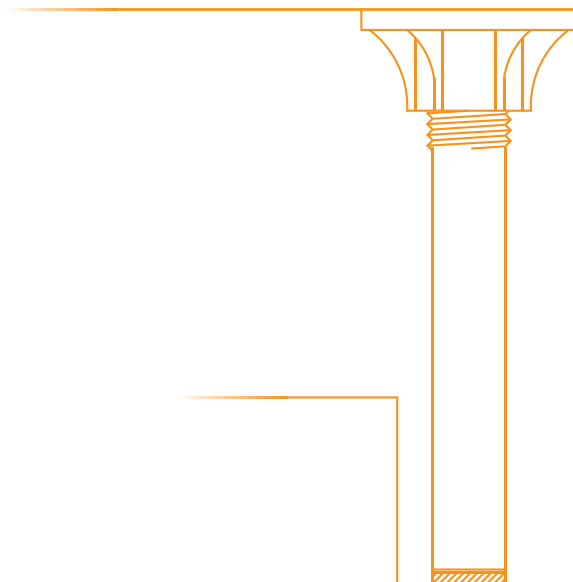


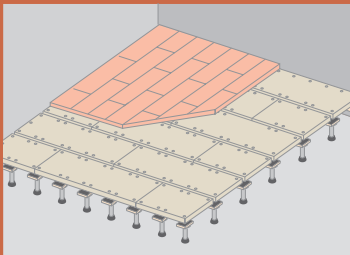
施設関連フローアーシリーズ

高齢者施設・医療施設・文教施設・スポーツ施設 その他



施設関連フローシリーズ

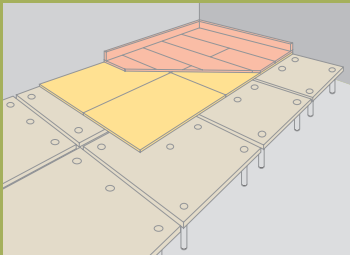
床パネルは全てF☆☆☆☆タイプを使用。
結露しない樹脂製支持脚。
各タイプから用途に応じた最適な床下地が選べます。



汎用タイプ

フロー
CP-F
MPF
EP-F (断熱材裏打タイプ)

床高調整範囲が広い
汎用タイプ。



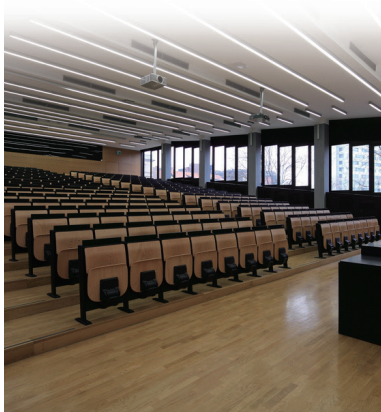
ハイグレードタイプ

フロー
SDG
シニアスタンダードシステム

衝撃吸収性、遮音性を兼ね備えた
ハイグレードタイプ。

用途別対応表

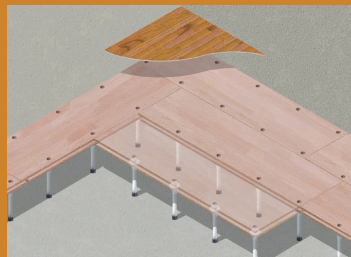
厚生施設	高齢者施設	高齢者住宅 高齢者福祉施設など	○	●
	児童福祉施設	保育園 児童館	○	●
	医療施設	一般病院 診療所	○	○
文教施設	教育施設	幼稚園 学校など	○	○
	文化施設	美術館 劇場など	○	○
スポーツ施設		体育館 武道場 スポーツクラブ	△	△
その他		集会場 葬祭場など	○	○



高強度タイプ

アノフロア プラホレン

床パネルに合板を使用した
高強度タイプ。



スポーツフロアタイプ

アノフロア エアロビクスシステム

安全弾性を考慮した
スポーツフロアタイプ。

用途別対応表

○	△	高齢者住宅 高齢者福祉施設 など	高齢者施設	厚生施設
○	△	保育園 児童館	児童福祉施設	
●	△	一般病院 診療所	医療施設	
●	△	幼稚園 学校など	教育施設	文教施設
●	△	美術館 劇場など	文化施設	
△	●	体育館 武道場 スポーツクラブ	スポーツ施設	その他
●	△	集会場 葬祭場など		

●：推奨施工場所 ○：施工対応可能場所 △：施工をお奨めしない場所

試験データ一覧

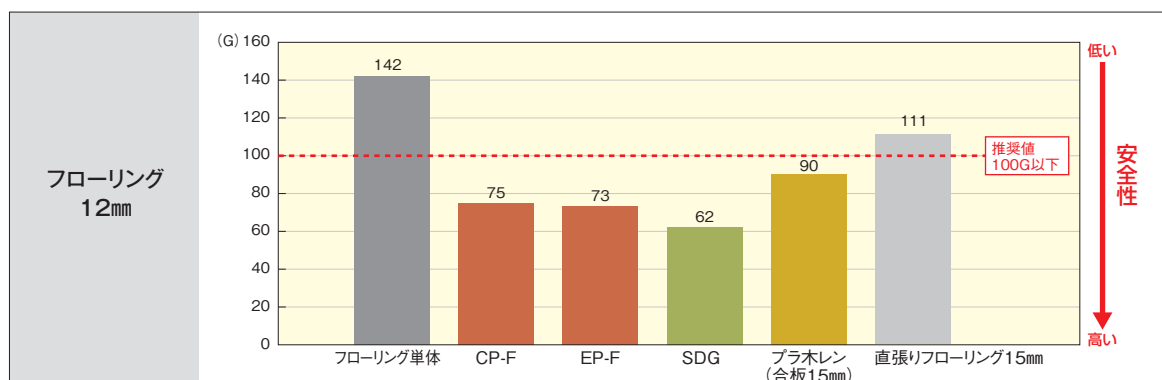
近年、バリアフリーが定着し、段差のない床が当たり前になりました。しかし、フラットな床になっているにもかかわらず、転倒事故は依然として多いのが現実です。フクビでは、床の上を移動する時のあらゆる動作に着目。“ユニバーサルデザイン”の視点で、高齢者にも子供にも、「優しい床」ととことん追求しました。毎日ふれる床だから、もっと心地よく、もっと安全に。その構造も質感も、すべて思いやり仕様です。

安全性

フクビ二重床システムは、適度な弾性により転倒時の衝撃を吸収し、ケガのリスクを低減します。高齢者施設や、幼稚園・保育園・学校などの転倒事故が心配な場所にお奨めです。

■転倒衝突時のかたさ試験 (社内試験、支持脚上データ)

「安全性の確保のために、床には衝撃を吸収する“しなやかなかたさ”を要するが、そのためには最大加速度100G以下が望ましい」とされています。



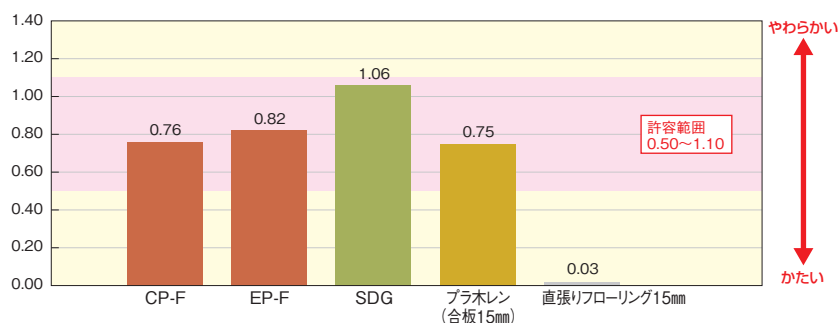
※上記試験データは測定値であり、保証値ではありません。

居住性

歩行・変位・正座などの日常動作時に感じる「かたさ」及び長時間動作し続けた場合の「疲労感」の観点から、かたさを数値化し評価したものです。フクビ二重床システムは、居住性にも配慮した設計となっています。

■各種動作時のかたさ試験

(試験機関：建築部位部材性能研究会、床性能研究会、仕上材：木質フローリング12mm、パネル中央部データ)



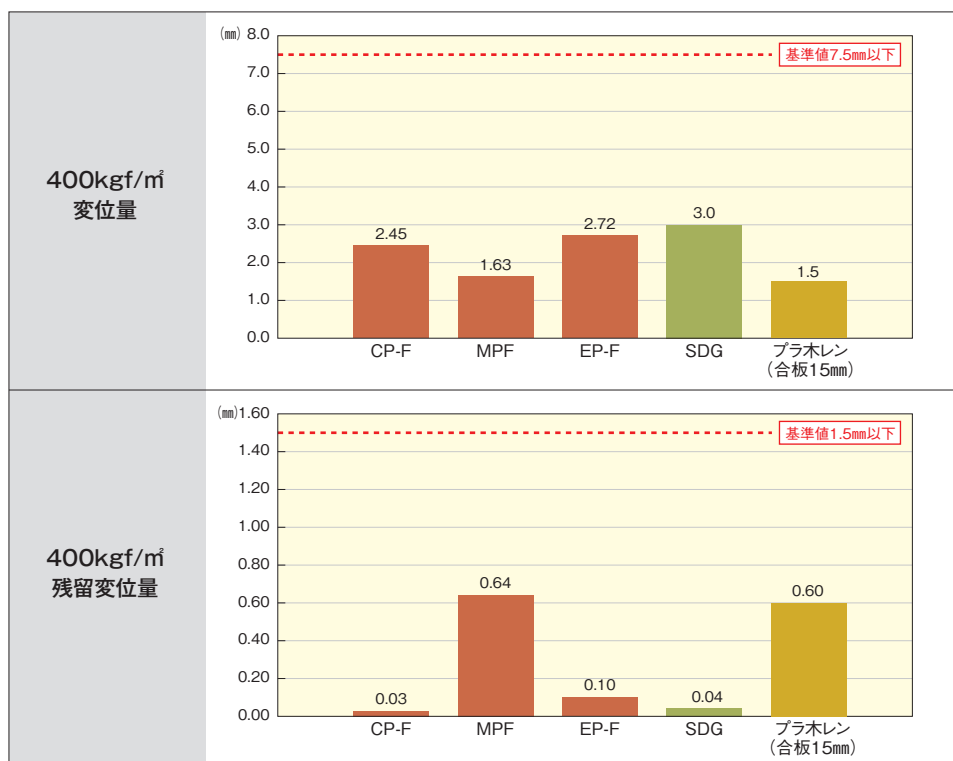
※上記試験データは測定値であり、保証値ではありません。

耐荷重性

フクビ二重床システムは、適度な弾性と共に、荷重による「たわみ」を抑えた設計となっており、UR都市再生機構が定める「不特定多数の人が集まる場所におけるたわみの基準値」を満たしています。

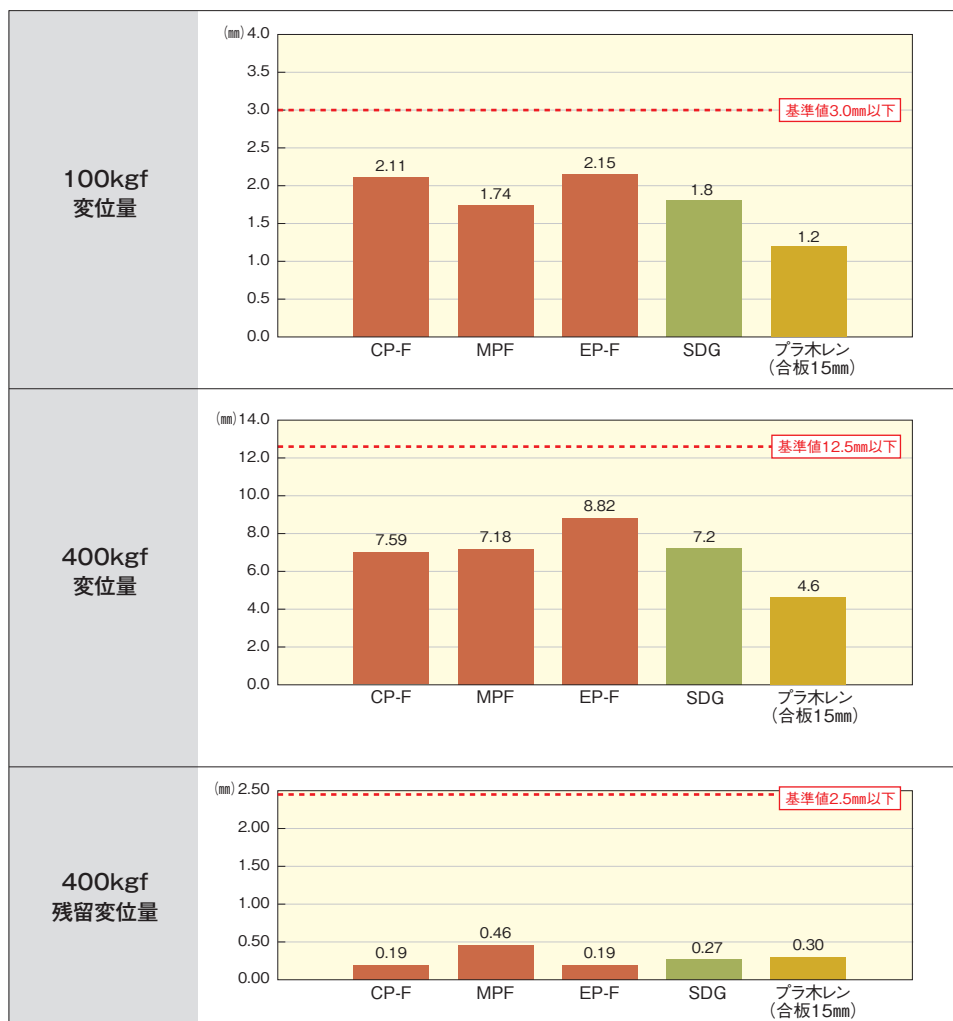
■積載荷重試験

(社内試験、仕上材:木質フローリング12mm、パネル中央部データ)



■局部曲げ荷重試験

(社内試験、仕上材:木質フローリング12mm、パネル中央部データ)

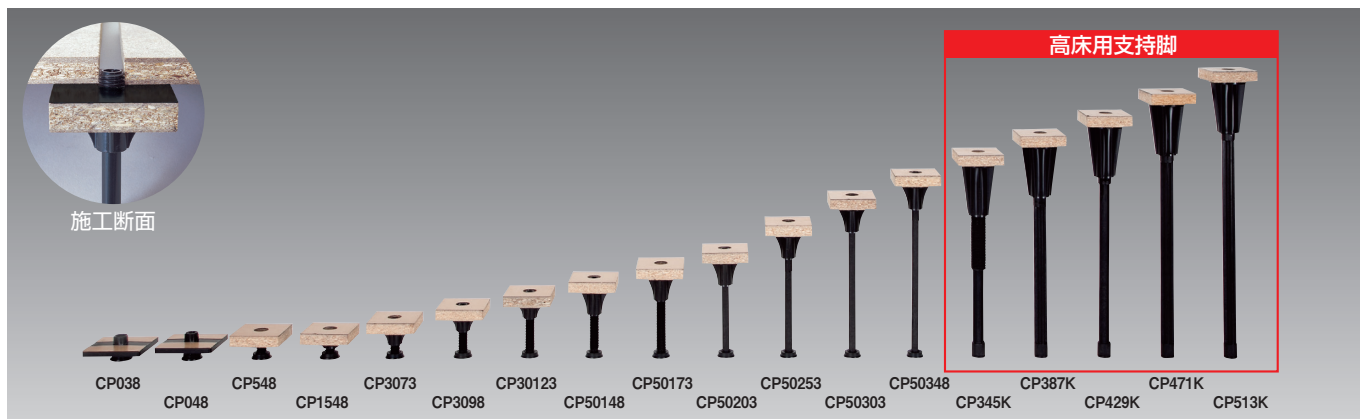


※上記試験データは測定値であり、保証値ではありません。

7'11-707-CP-F

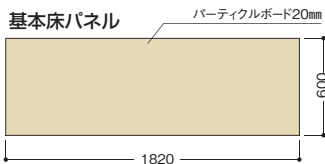
高齢者・医療・文教施設、オールマイティーに使用できる汎用タイプ。

- 画期的な工法により工期を短縮。現場での廃材をほとんど出さないエコロジカルな工法です。
- 配管・配線が自由自在、メンテナンスが可能。



※CP038・CP048はEP(断熱材裏打ちタイプ)には適応していません。

別売副資材

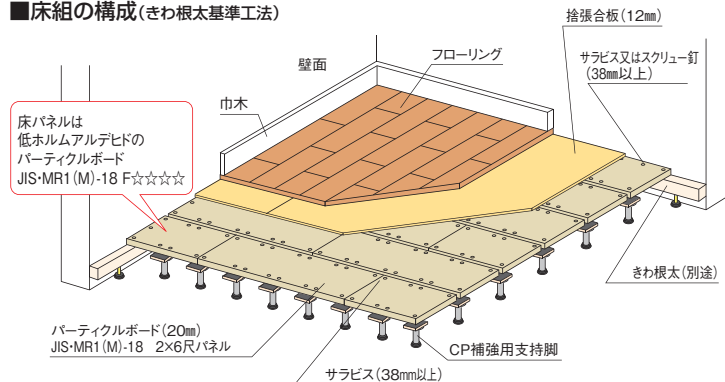


床高調整範囲

パネチ20mm天端までの高さ

38~623mm

床組の構成(きわ根太基準工法)



CP-F 捨張り仕様

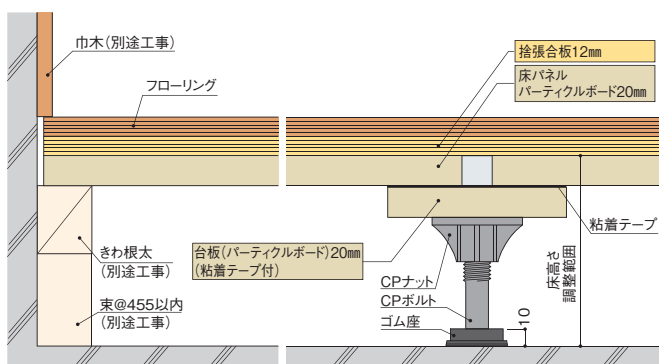
種 類	仕上材		捨張合板厚さ
	厚さ	幅	
複合フローリング	12mm以上	140mm以上	不要
	12mm未満	140mm未満	12mm
無垢フローリング	—	—	12mm
直張りフローリング	—	—	12mm
ビニル床シート	—	—	12mm
クッションフロア	—	—	12mm
ビニル床タイル	—	—	12mm
タイルカーペット	—	—	12mm
カーペット	—	—	12mm
畳	—	—	不要

※記載する種類以外の仕上げ材の場合、捨張合板の仕様は別途ご相談ください。
 ※ビニル床シート、クッションフロア、ビニル床タイル仕上げの場合、12mm捨張合板の目地が表面に浮き出る恐れがあります。12mm捨張合板の上に5.5mm合板を重ね張りすることで目地の浮き出しを軽減することができます。
 ※施設用途以外に使用するには、捨張合板の厚みについて別途ご相談ください。
 ※仕上げ材メーカーの施工要領に捨張合板の仕様が記載されている場合には、仕上げ材メーカーの仕様に従ってください。
 ※床暖房パネルを施設する場合には、捨張合板12mmを施工してください。

【概算使用数：きわ根太は別途必要です。】

施工工具	支持脚	パーティクルボード20mm厚 JIS-MR1 (M)-18 2×6尺パネル
必要数	床先行時 壁先行時	4.5本/㎡ 3.5本/㎡
		1枚/㎡

参考納まり図(フローリング)



CP-F 試験データ

試験項目			測定値	備 考
安全性	衝撃吸収性		75G	支持脚上データ
耐荷重性	積載荷重	400kgf/㎡ 変位量	2.45mm	パネル中央部データ
		400kgf/㎡ 残留変位量	0.03mm	
	局部曲げ荷重	100kgf 変位量	2.11mm	
		400kgf 変位量	7.59mm	
居住性	各種動作時のかたさ		0.76	パネル中央部データ

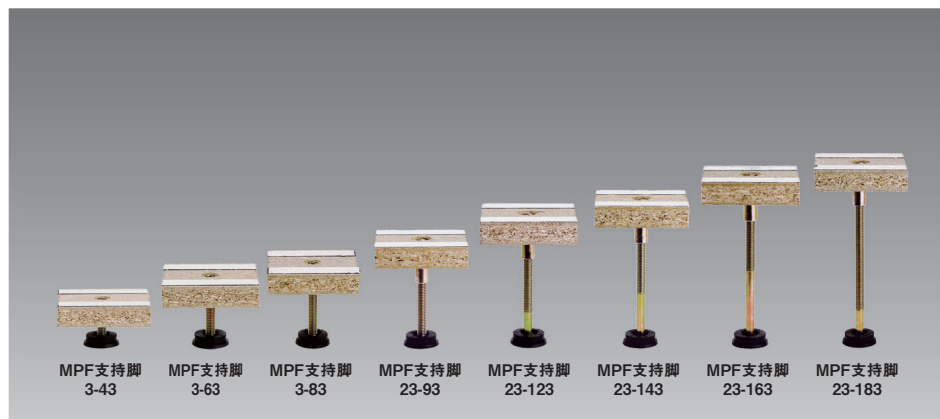
仕上材:複合フローリング12mm

※上記試験データは測定値であり、保証値ではありません。

7'11-7'0" MPF

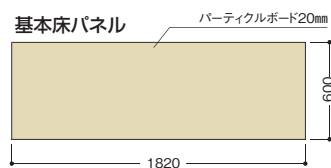
高齢者・医療・文教施設、オールマイティーに使用できる汎用タイプ。

- 画期的な工法により工期を短縮。現場での廃材をほとんど出さないエコロジカルな工法です。
- 配管・配線が自由自在、メンテナンスが可能。
- 低ホルムアルデヒド対応で、シックハウス対策も万全。



別売副資材

基本床パネル

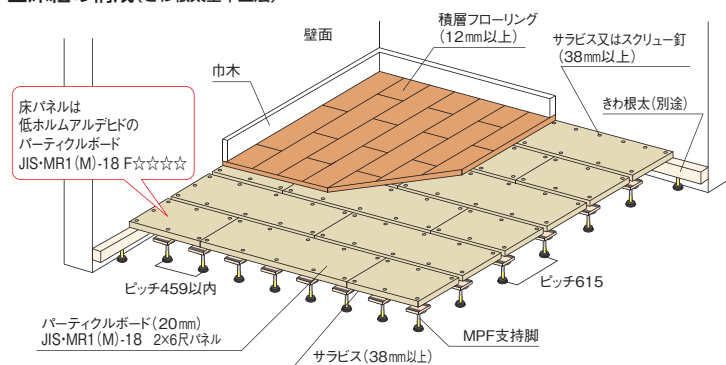


床高調整範囲

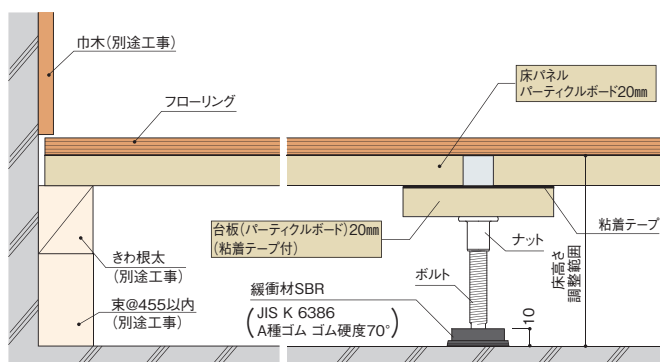
パーティ20mm天端までの高さ

53~1141mm

床組の構成(きわ根太基準工法)



参考納まり図(フローリング)



MPF 捨張り仕様

種 類	仕上材		捨張合板厚さ
	厚さ	幅	
複合フローリング	12mm以上	140mm以上	不要
	12mm未満	140mm未満	12mm
無垢フローリング	—	—	12mm
直張りフローリング	—	—	12mm
ビニル床シート クッションフロア ビニル床タイル タイルカーペット カーペット	—	—	12mm
畳	—	—	不要

※記載する種類以外の仕上げ材の場合、捨張合板の仕様は別途ご相談ください。
 ※ビニル床シート、クッションフロア、ビニル床タイル仕上げの場合、12mm捨張合板の目地が表面に浮き出る恐れがあります。12mm捨張合板の上に5.5mm合板を重ね張りすることで目地の浮き出しを軽減することができます。
 ※施設用途以外で使用する場合には、捨張合板の厚みについて別途ご相談ください。
 ※二重床に対して仕上げ材メーカー施工要領書に記載がある場合はそちらを優先してください。
 ※床暖房パネルを施設する場合には、捨張合板12mmを施工してください。

MPF 試験データ

試験項目			測定値 (H291mm時)	備 考
耐荷重性	積載荷重	400kgf/m ² 変位量	1.63mm	測定値は パネル中央部データ
		400kgf/m ² 残留変位量	0.64mm	
	局部曲げ荷重	100kgf 変位量	1.74mm	
		400kgf 変位量	7.18mm	
		400kgf 残留変位量	0.46mm	

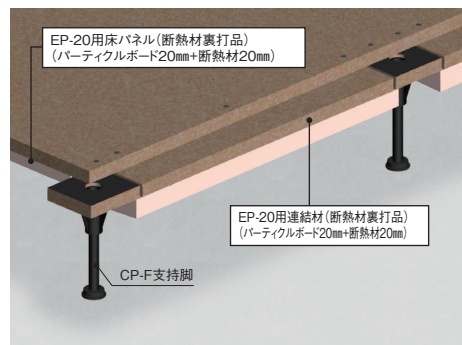
※上記試験データは測定値であり、保証値ではありません。

仕上材:複合フローリング12mm

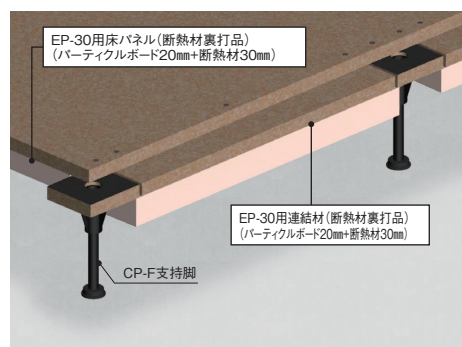
EP-F-EP-F

さまざまな施設に対応した汎用断熱タイプ。

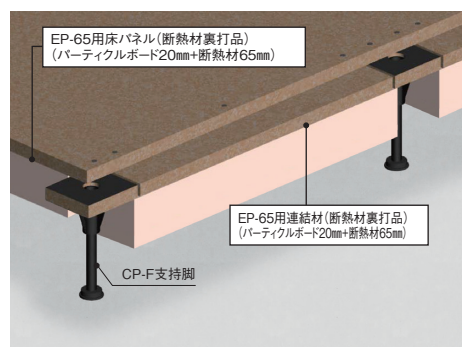
●さまざまな建築物の構造・用途に対応することのできる乾式断熱二重床工法です。



EP-20F
断熱材20mm

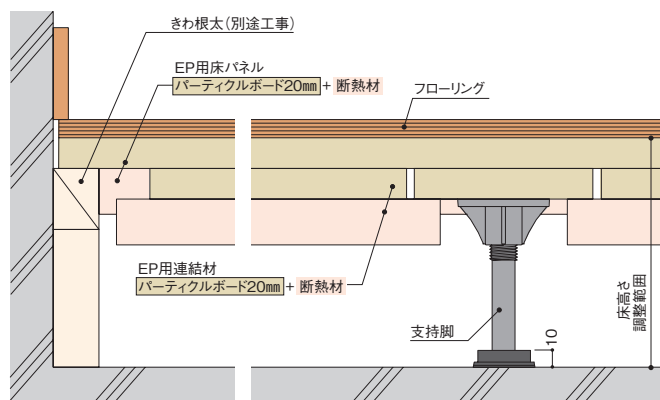


EP-30F
断熱材30mm



EP-65F
断熱材65mm

■参考納まり図(フローリング)



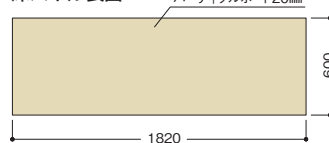
床高調整範囲

パネチ20mm天端までの高さ

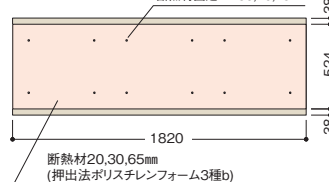
EP-20F	65～623mm
EP-30F	75～623mm
EP-65F	110～623mm

■EP用床パネル(断熱材裏打品)

床パネル表面

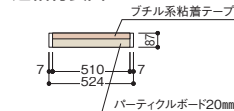


床パネル裏面

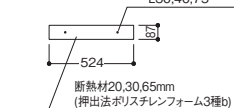


■EP用連結材(断熱材裏打品)

連結材表面



連結材裏面



断熱材の基本特性

A種押出法ポリスチレンフォーム3種b	
熱伝導率	0.028(W/m・K)以下

EP-F 捨張り仕様

種 類	仕上材		捨張合板厚さ
	厚さ	幅	
複合フローリング	12mm以上	140mm以上	不要
	12mm未満	140mm未満	12mm
無垢フローリング	—	—	12mm
直張りフローリング	—	—	12mm
ビニル床シート クッションフロア ビニル床タイル タイルカーペット カーペット	—	—	12mm
畳	—	—	不要

※記載する種類以外の仕上げ材の場合、捨張合板の仕様は別途ご相談ください。
 ※ビニル床シート、クッションフロア、ビニル床タイル仕上げの場合、12mm捨張合板の目地が表面に浮き出る恐れがあります。12mm捨張合板の上に5.5mm合板を重ね張りすることで目地の浮き出しを軽減することができます。
 ※施設用途以外に使用するには、捨張合板の厚みについて別途ご相談ください。
 ※仕上げ材メーカーの施工要領に捨張合板の仕様が記載されている場合には、仕上げ材メーカーの仕様に従ってください。
 ※床暖房パネルを施設する場合には、捨張合板12mmを施工してください。

【概算使用数：きわ根太は別途必要です。】

支持脚	床パネル	連結材	施工工具
床先行時： 3.5本/㎡ 壁先行時： 2.5本/㎡	1枚/㎡	3本/㎡	必要本数

EP-F 試験データ

試験項目			測定値	備 考
安全性	衝撃吸収性		73G	支持脚上データ
耐荷重性	積載荷重	400kgf/㎡ 変位量	2.72mm	パネル中央部データ
		400kgf/㎡ 残留変位量	0.10mm	
	局部曲げ荷重	100kgf 変位量	2.15mm	
		400kgf 変位量	8.82mm	
居住性	各種動作時のかたさ		0.19mm	パネル中央部データ
			0.82	

仕上材:複合フローリング12mm

※上記試験データは測定値であり、保証値ではありません。

フリーフロア-SDG / シニアスタンダードシステム

衝撃吸収性、遮音性を兼ね備えたハイグレードタイプ。



床高調整範囲

床パネル天端までの高さ

50～395mm

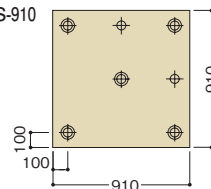
遮音性能(スラブ厚150mm)

LL-40

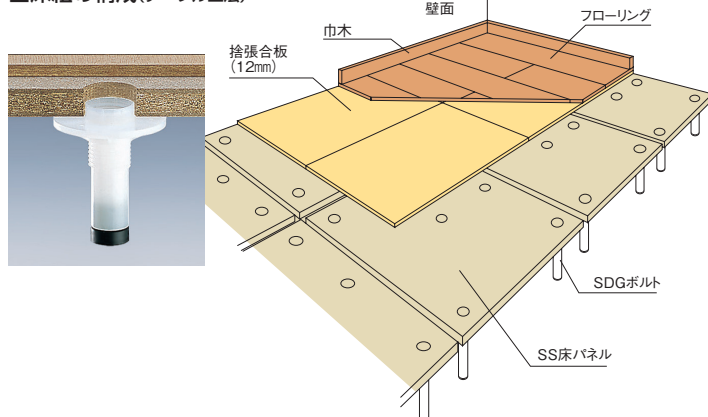
LH-50

■基本床パネル

●SS-910

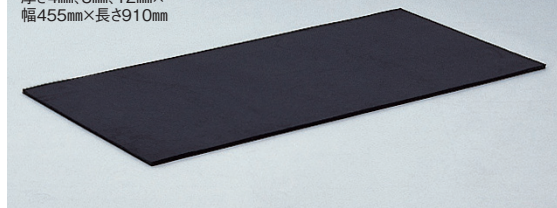


■床組の構成(テーブル工法)



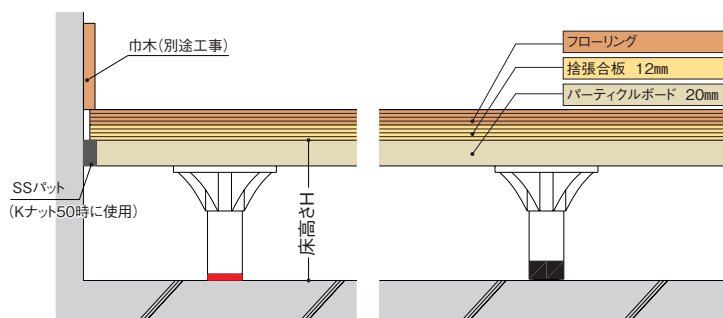
制振シート

厚さ4mm、8mm、12mm×
幅455mm×長さ910mm



■参考納まり図(フローリング)

●壁際部



SDG 捨張り仕様

種 類	仕上材		捨張合板厚さ
	厚 さ	巾	
複合フローリング	12mm以上	140mm以上	12mm
	12mm未満	140mm未満	12mm
無垢フローリング	—	—	12mm
直張りフローリング	—	—	12mm
ビニル床シート クッションフロア ビニル床タイル タイルカーペット カーペット	—	—	12mm
畳	—	—	12mm
床暖房パネル	—	—	12mm

※記載する種類以外の仕上げ材の場合、捨張合板の仕様は別途ご相談ください。

※捨張に針葉樹合板は使用しないでください。

※ビニル床シート、クッションフロア、ビニル床タイル仕上げの場合、12mm捨張合板の目地が表面に浮き出る恐れがあります。12mm捨張合板の上に5.5mm合板を重ね張りすることで目地の浮き出しを軽減することができます。

※施設用途以外に使用する場合は捨張合板の厚さについては別途ご相談ください。

※二重床に対して仕上げ材メーカー施工要領書に記載がある場合はそちらを優先してください。

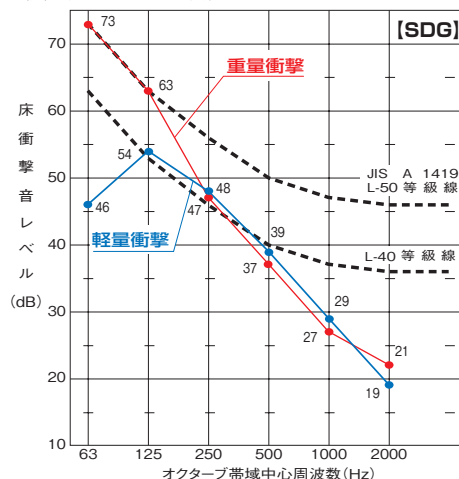
■遮音性能(床衝撃音レベル推定値)

フリーフロア-SDG(スラブ厚150mm)

(財)建材試験センター 受付第10A2357号

軽 LL-40

重 LH-50



※遮音性能は特定条件下での推定値であり、保証値ではありません。

フーフロア^{エフ} プラホレン[®]

配管・配線の多い水廻りや小部屋などに効果を上げる点支持タイプ。

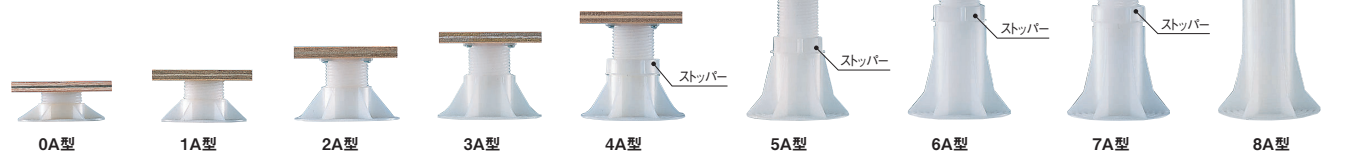
- コンクリートスラブに直接接着剤で固定し、その上に床パネルを張っていく工法です。
- 洗面所など水廻りの小部屋から、配管・配線の多い台所など、あらゆる局面で優位性を発揮します。
- 強度が必要な部位にも最適です。



床高調整範囲

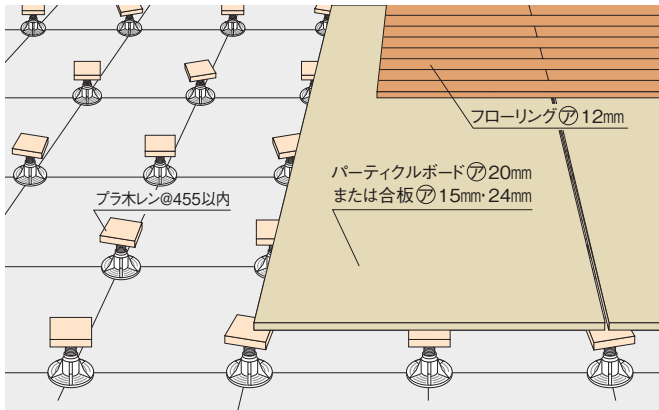
プラホレン釘止め台板天端までの高さ

31～275mm



※ストッパーは必ずストッパー締め治具を使用してしっかりと締め付けてください。

床組の構成

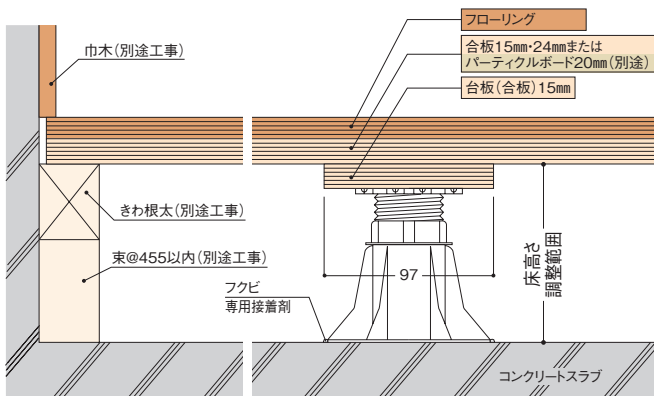


プラホレン 捨張り仕様

種 類	仕上材 厚 さ	巾	捨張合板厚さ	
			床パネル: パーチ20mm時	床パネル: 合板15mm・24mm時
複合フローリング	12mm以上	140mm以上	不要	不要
	12mm未満	140mm未満	5.5mm以上	5.5mm以上
無垢フローリング	—	—	12mm	不要
直張りフローリング	—	—	5.5mm以上	5.5mm以上
ビニル床シート クッションフロア ビニル床タイル タイルカーペット カーペット	—	—	12mm	12mm
畳	—	—	不要	不要
床暖房パネル	—	—	12mm	不要

※記載する種類以外の仕上げ材の場合、捨張合板の仕様は別途ご相談ください。
 ※ビニル床シート、クッションフロア、ビニル床タイル仕上げの場合、12mm捨張合板の目地が表面に浮き出る恐れがあります。
 12mm捨張合板の上に5.5mm合板を重ね張りすることで目地の浮き出しを軽減することができます。
 ※施設用途以外に使用する場合の捨張合板の厚さについては別途ご相談ください。
 ※仕上げ材メーカーの施工要領に捨張合板の仕様が記載されている場合には、仕上げ材メーカーの仕様に従ってください。

参考納まり図(フローリング)



別売部材 プラホレン専用接着剤

SDS

ホルムアルデヒド発散等級
F★★★★

呼 称	規 格	接着可能本数
フクビ	1.5kg	約23本
スーパーUダイN (一液型ウレタン樹脂系)	3kg	約46本
	5kg	約77本

※プラホレン1個当たりの塗布量は60～70gです。使用温度は5℃以上でご使用ください。
 それ以下になりますと硬化が遅くなりますので充分養生して硬化を確認してください。



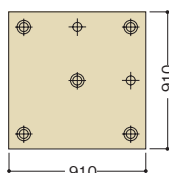
フリーフロアー エアロビクスシステム

快適性、安全性、遮音性に優れたエアロビクス専用床。

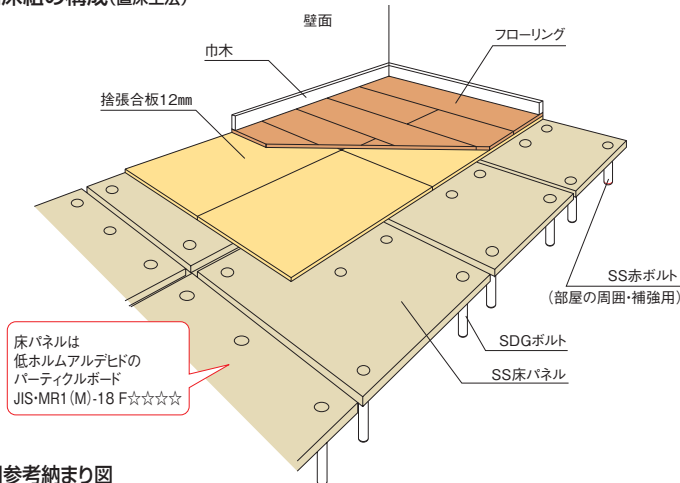


■基本床パネル

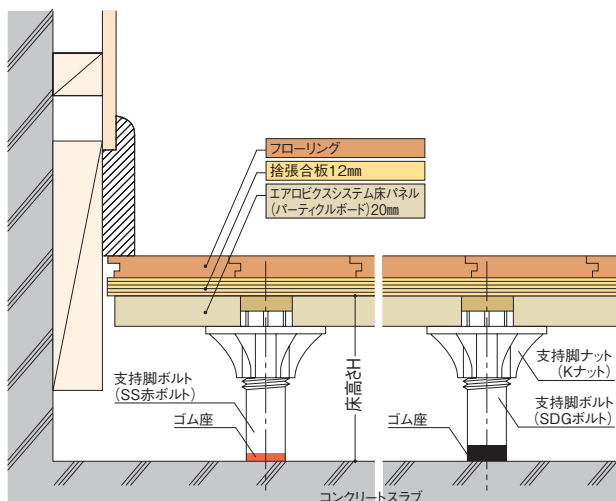
●SS-910



■床組の構成(畳床工法)



■参考納まり図



床高調整範囲

床パネル天端までの高さ

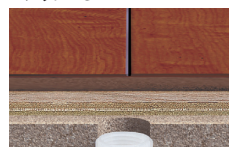
50～405mm

遮音性能 (スラブ厚150mm)

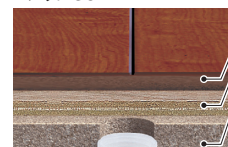
LL-40

LH-50

Kナット 15mm



Kナット 50mm



フローリング
捨張合板
床パネル
(パーティクルボード)

Kナット

SDGボルト

Kナット

SDGボルト

エアロビクスシステム 捨張り仕様

仕上材		捨張合板厚さ
種 類	厚 さ	
フローリング	15mm以上	12mm
ビニル床シート	—	12mm

※記載する種類以外の仕上げ材の場合、捨張合板の仕様は別途ご相談ください。

※捨張に針葉樹合板は使用しないでください。

※ビニル床シート仕上げの場合、12mm捨張合板の目地が表面に浮き出る恐れがあります。
12mm捨張合板の上に5.5mm合板を重ね張りすることで目地の浮き出しを軽減することができます。

■試験データ

・エアロビのしやすさや足の疲れにくさを考慮した性能 ・転倒時の怪我のしにくさを考慮した性能

エアロビクスシステムの 床のかたさ(緩衝効果値)	転倒衝突時の 床のかたさ
19.01 ※ 支持脚間データ 推奨値:10以上30以下	62G ※ 試験基準:100G以下

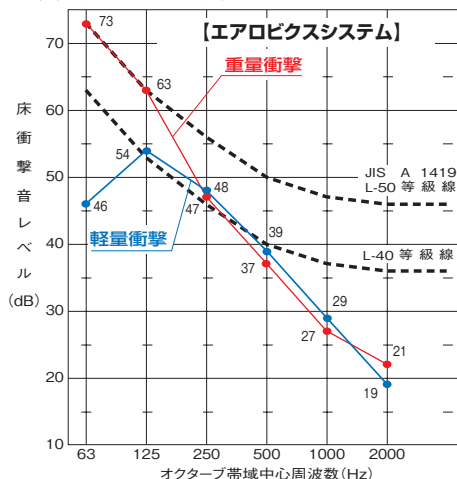
※試験データはあくまで測定値であり、保証値ではありません。

■遮音性能(床衝撃音レベル推定値)

フリーフロアー エアロビクスシステム(スラブ厚150mm)
旧(財)建材試験センター 受付第10A2357号

軽 LL-40

重 LH-50



※遮音性能は特定条件下での推定値であり、保証値ではありません。

独自の技術で未来をひらく



●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。／●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。

価格に消費税は含まれていません。

●お問合せ



フクビ化学工業株式会社

本社／福井市三十八社町33-66 ☎(0776)38-8013 〒918-8585

東京 ☎(03)5742-6301 大阪 ☎(06)6386-6950 名古屋 ☎(052)855-2332

札幌 ☎(011)896-7500	盛岡 ☎(019)654-7511	仙台 ☎(022)287-3471
宇都宮 ☎(028)636-3521	北関東 ☎(048)661-0400	千葉 ☎(03)5742-6301
神奈川 ☎(045)470-1050	新潟 ☎(025)241-7832	北陸 ☎(0776)38-8010
静岡 ☎(054)288-3600	京都 ☎(075)662-2315	岡山 ☎(086)232-0601
広島 ☎(082)246-7211	福岡 ☎(092)471-5800	鹿児島 ☎(099)259-0220
沖縄 ☎090-7383-5030		

<https://www.fukuvi.co.jp>

MC019 2021.8 ①